

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

都道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 木津川市立木津川台小学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1 実践テーマ	【 III 】
2 実施対象者	木津川市立木津川台小学校 第6学年（3学級 99名）
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（総合的な学習の時間）</p> <p>② 行事名（ ）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	パラスポーツを通して、スポーツの良さや障害のある人の理解を深め、共に生きていくために必要なことは何かを考えることができる。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピックで行われている種目について、その特徴や競技者について調べる。</li> <li>・シットイングバレーについて調べ、その競技の特徴や競技者について調べる。</li> <li>・講師の方（シットイングバレーボール女子日本代表コーチ 富田 圭造 氏・シットイングバレーボール女子日本代表 赤倉 幸恵 氏）に提供していただいたシットイングバレーについての紹介動画を視聴することにより、競技の内容について知る。</li> <li>・シットイングバレーを各学級で実際に体験する。また、体験した感想等を交流する。</li> <li>・児童個々に活動内容を振り返り、自分たちの考えたことや思ったことなどをまとめ、シットイングバレー代表チームを応援する寄せ書きにする。</li> </ul>
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童がこれまであまり関わりのなかったシットイングバレーボールに対しては勿論、パラスポーツ全体について興味・関心を高めることができた。</li> <li>・日本代表クラスの選手や日本代表を指導するコーチのお話やプレーを動画で見ることができ、その人々の努力や苦労についても理解することができた。</li> <li>・障害のある人と共にプレーする体験を通して、パラスポーツについての理解を深めることに加え、障害のある人と共に生きるために必要なことなどを考えることができた。</li> </ul>

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>事前に競技について調べ、動画視聴後に各学級で話し合いの場を設定し、「今後自分達にできることは何か」を個別やグループ単位で考えさせるようにした。</p> <p>本年度開催の東京パラリンピックに向けて、シッティングバレーチームをみんなで応援したいという気持ちを高めるようにした。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>この学習を通して学んだことをもとに、児童それぞれが何ができるのかについて考えることはできたが、その考えたことをいかに実践することができるかが大切になってくる。</p> <p>(例えば、自身が感じた感動や高まった関心を自校の他の学年や家族にいかに伝え、その思いを共有できる人のつながりを広めることができるか等)</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>日本代表クラスのコーチや選手から実際に話を聞いたり、プレーを体験したりすることは、児童にとっては貴重な体験となる。今後も、継続して学校として取組を進めていきたい。</p>